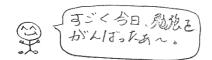


がんばる!!

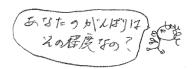
年度初めやなんかの行事前に、みんなに目標をあげてもらうことは多い。これから個人目標や学級スローガン、体育大会の目標を決めていくことになるだろう。その前に、みんなは昨年立てた自分の目標(勉強や生活面、部活動や人間関係など)を覚えているだろうか?「えっ~!そんな目標やった?」「忘れた~。」「目標とかありましたっけ?」なんて声きこえてきそうやけど、そんな目標なら意味はない!忘れるくらいなのは目標にならん!!

そこで今回は目標の決め方についてふれよう。<u>【勉強を頑張る】</u>こういう目標を立てた人に私は必ずこう言う。「勉強の何をがんばると?」「どのようにがんばると?」「その達成したかの判断はだれがどうやってすると?」「がんばるの基準は?」

「がんばる」という言葉は簡単だが、本当はすごく難しいのです。



と自分で思っていても,



こういうこともよくある。

だからこそ, 目標は具体的でだれがみても達成できたか判断できるものがよい。 例えば,

- 〇通知表全教科4以上
- 〇中間テストで400点以上 など・・・。
- こういっただれでも判断できる目標が自分にも厳しくのしかかってがんばるきっかけになるのだ。

目標は自分で決めた以上追及するべし!

追及できる目標を決めるべし!!

新聞記事より

るばかりで なたにとって勉強とは」と聞 抱いて 答えは るんだ」。目標をし 勉強するとき、 Ō 関 生最初の選択機会を前に、 した方がより頑張れるので 人の方が少な 高校 は出ない。 ることはある。 に入学することを目 への道をつくるためだ…」。 将来ば 理由もわれ は、 いと思うからだ。「あ かり考 自分の将 からず 分に言 · ま努 こんな夢

受験に関わることや、生き方や考え方が深まるような新聞記事の内容をたまに紹介しますので、 読んでみてください。